

地域にはばたく市民パワー！

# ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙  
2010年2月号(第25号)  
発行責任者 山田 武

## <講演会・サークル勧誘会の報告>

2月6日(土)保健センターにて、講演会とサークル勧誘会が行われました。当日は土曜日で、しかも強風ということもあり、参加者は85名でしたが新サークルの紹介や“オセロ”朗読なども含め熱心に聞き入っていました。

### ■講演会：福地朝男先生の「植物の生存戦争」

先生は、子供の頃に興味を持っていた植物について退職した後、勉強をやり直して“指導員”の資格など取得したとのことで、この意味からも我々の参考になりました。植物は、自ら栄養



をつくり自分で育つ。子孫を増やすため、動物や他の植物から身を守るいろいろな手段を身につけて葉を硬くしたり、トゲを葉や枝を変形させて作ったりしていると言う。このような話を狭山丘陵など身近な場所で撮影した写真で詳しく説明して頂きました。

最後に生物の霊長である人間が、この役割を果たすことが、この地球にとって又生物にとって大切なことだと締めくくられました。

■サークル説明と勧誘会：事業部の平栗さんによるサークル全体の説明があり、次いで新規立ち上げの3サークル(野老澤の歴史をたのしむ会、葵の会、公園を楽しむ会)の説明がありました。正確ではありませんが、30名近くの方が新たにサークルに加入したようです。

■特別出演「オセロ朗読」：ドラマティック・カンパニーサークル7名による朗読でしたが、朗読と言うより、かなり演技(?)も加わっており、“すばらしい”と多くの方が称賛



を送っていました。

今後も講演会など機会があるたびにサークル活動をアピールできる場を設定して行きたいと考えています。 斎藤(昌)記

## <今年度の全体活動計画&実績>

月・日	内容	場所
H21 11. 19	第3期 定期総会	市民文化センター
H22 2. 6	講義会及びサークル紹介・勧誘	所沢市保健センター
3. 17	講演会(公開講座)	小手指公民館分館
5.	工場・施設見学会:	
7.	市民大学受講者による講演会	
9.	日帰りバス旅行	
10.	サークル活動報告会&親睦会	

- ・詳細日程については確定次第お知らせします。
- ・太枠、網掛け部分は実績を表します。

## <3月度 講演会(公開講座)の案内>

■日時：3月17日(水) 13時~15時

■場所：小手指公民館分館ホール

■テーマ：藤沢周平の魅力

一生きづらい時代にこそ輝くことばー

■講師：高橋敏夫 早稲田大学大学院教授

★アトラクション；13時~13時20分

倶楽部会員によるオカリナ演奏

(13時30分から講演会となります)

■問合せ先：岡 本：2948-7674

加曾利：2939-2308

<企画部からのお願い>

①自前講座を考えています。

自薦・他薦どちらでもかまいません。自らの体験談や知識を語ってくれる人を募集します。又はサークルの成果発表のようなものでも結構です。

②幅広い視点での講演会を検討しています。

サークルや個人で聞きたい講演(人または話)がありましたら連絡をお願いします。

問合せ先：渡邊(浩) 2924-9674

加曾利 2939-2308

## 「第3期-2回 理事会報告」

日時：1月12日（火）9：00～11：00

場所：新所沢東公民館

出席者：理事、連絡責任者

主な内容

### ■会長あいさつ

16期のメンバーを迎え220名を超える大きな組織になった。これからの倶楽部運営が大きなテーマになる。事業部もスタートし、サークル活動のバックアップを連絡責任者、サークル代表者と連携を密にしながら、会員のニーズを取り入れる形で運営していきたい。

### ■連絡責任者へのお願い

・会員への情報伝達は電話、FAX、メール、郵送等の方法で確実に伝え、多くの人に参加していただくのが主旨である。

・情報伝達の基本は、連絡責任者を通じた伝達である。電話のみの連絡は好ましくないが、方法は責任者の判断に任せる。

### ■「広場」の配布方法の未選択会員への対応と通信費の支給について

・会費は224名全員が納入済みとなった。

・「広場」の配布方法の未選択者には、早急に担当を決めて当事者に確認を取る。

・連絡責任者に6名以下の班は1,000円、7名以上の班は1,500円の通信費を支給した。

### ■2月の公開講演とサークル紹介について

1月は実施困難のため、2月6日（土）市保健センターで公開講演会「植物の生存戦争」（福地朝男氏）とサークル紹介を行うことにした。

### ■企画部からの提案

・倶楽部の今後の事業計画として、倶楽部（企画部）とサークルとの共催行事を検討したい。

・毎月の企画会議を公開していく。興味のある人は参加してほしい。

### ■サークル代表者会議開催について

事業部主催で3月中の開催を検討する。

### ■共催事業について

音楽講座「オペラとドイツ歌曲」、教養講座「地域の情報とメディアの役割」とも、好評の中で開講となる。

### ＜第3期-3回 理事会の予定＞

日時：2月8日（月）10：00～12：00

場所：中央公民館

出席者：理事

## ◇ 市民大学は 今 ◇

### 17期活動

#### ■2年次の講座企画

17期は、当初より2年次のグループワーク講座を7講座設定しており、現在、講師と調整しながら具体的な講座企画を進めている。

＜2年次の講座名＞

- ①メディアと社会 ②日本の経済 ③古典芸能  
④地球環境 ⑤地域の自然 ⑥所沢の歴史  
⑦音楽

＜今後の日程＞

2月5日 2年次の開催要綱及び、講座企画の説明会実施

2月12日 第1次講座申し込み集約

2月19日 第2次講座申し込み集約

3月5日 2年次講座の確定

#### ■課外授業

（1）2月の「里山の保全と農業」講座の一環として実施した里山の手入れや落ち葉掃きの「体験学習」が無事終了。（約60名が参加）

①12/9 北中の雑木林

②12/13 若狭山の神市民の森（市主催）

③1/12 柳瀬地区雑木林（市主催）

④1/23 下安松斜面林（市主催）

⑤1/30 下富雑木林

\* 初めての人も多く、貴重な体験となった。

（2）1月22日に早稲田大学の「奈良県過疎地域への移住意向に関するアンケート調査」のお礼として、社会科学総合学術院の笹原宏之教授による「いまどきの漢字を考える」というテーマでの講演会を実施。

（3）2月19日にグループリーダーの若山さんによる「流行歌の歴史」を実施予定。

17期代表 清水記

### 18期活動

■18期の講座は、12講座＋開講式特別講演及び、市長による特別講演と従来と同様の規模で企画しており、現在4グループに分かれて講師との最終調整を実施中。

■課外授業についても、現在7回程度計画。

■講座及び課外授業などを通して、市民大学と行政との継続的な繋がりを維持していく。

18期代表 落合記

# サークル活動計画

■興味がある活動には、他サークルの方も参加して見ませんか



## ダースの会 (齊藤昌宏 2998-0406)

2/3 (水) 定例会・学習会 DVD鑑賞会「梅雨小袖昔  
八知丈」髪結新三  
2/15 他 (水)・国立劇場小劇場「文楽」鑑賞  
3/3 (水) 定例会・学習会 DVD鑑賞会  
3/24 (水) 課外活動本所・深川江戸歌舞伎跡を歩く

## 地域の自然 (加茂恵三 2944-6554)

1/23 (土) 9~13 伐採樹木の搬出 早大実験地  
17時から新年会 小手指 和民にて  
2/13 (土) 9~13 落葉かき 早大実験地  
2/20 (土) 9時~13時常緑樹の年輪と樹高測定  
早大実験地

## アジア研究会 (黒見徳美 2995-4290)

2/17 (水) 定例会 13時~16時中央公民館  
テーマ ビデオ鑑賞 シルクロードの今昔  
「西安永遠なる都」他  
3/17 (水) 定例会 13時~16時  
中国人留学生との対談予定

## 所沢の自然と農業 (都築 2996-1972)

\* 旧サークル名「地域の自然と農業を考える会」  
2/6 17:00~定例会&新年会  
2/19 城の池田農園(陽子ファーム) 訪問調査  
2/26 吉野梅郷散策  
3/9 13:30~定例会 生涯学習推進センター  
3/下旬 清瀬緑地公園散策(カタクリ、桜)

## 傍聴席 (高垣輝雄 2926-7164)

2/8 15時より本年度総会、中央公民館7号室開催  
今年度の活動方針、会計報告、等行います。  
3/15 15時より定例会 中央公民館、  
■新規加入者募集中です。頭の活性化のため、議会傍  
聴、行政への質問等活動しています。是非ご参加を。

## 歴史散策クラブ (大河原功 2943-2004)

2/13(土) 所沢の歴史勉強会 講師：門内氏  
中央公民館9:30~12:00  
3/13(土)全体会議・中央公民館9:30~  
3/29(土)江戸城外濠と城門めぐり  
集合：9:30 所沢駅2~3 番線特急券売場付近

## 楽悠クラブ (甲田和巳 2924-0172)

2/16 (火) 13:30~  
中央公民館2・3号室  
DVD: 喜歌劇「連隊の娘」を鑑賞します。

## ドラマティック・カンパニー (梅本 2926-8723)

2/6 (土) 10:00~正午  
松井公民館にて朗読発表公演(『オセロー』)の練  
習を行います。その後の定例会は、2月20日(土)、  
3月は第1・3土曜日に中央公民館にて予定。

## 地球環境に学ぶ (塚本二郎 2942-3117)

2/16 (火) 15時~中央公民館  
・活動計画の話し合い  
・ごみ問題市民会議の中間報告・協議  
・3/13の川越でのフォーラムの説明  
3/16 (火) 15時~中央公民館(予定)

## 北欧の会 (樋口俊夫 090-6483-7993)

2/13 (土) 第10回例会 13時00分  
日本とデンマークとの関わり ほか  
3/6 (土) 第11回例会 13時20分  
場所 中央公民館 会員募集中

## 地域の自然を考える会 (海老沢 2922-0259)

2/23 13時30分から定例会  
中央公民館  
\*別途企画のご連絡は、連絡網にて

## おたまじゃくしの会 (岡本 2948-7674)

2/23 (火) 2月定例会 DVD/オペラ観賞  
「喜歌劇こうもり」  
3/中旬 3月定例会 DVD/音楽鑑賞  
「ピアニスト辻井伸行のピアノ演奏(曲目未定)」

**公園を楽しむ会 (加曾利 2939-2308)**



航空公園の良さをもっと  
知りましょう。

**2月18日は定例会**

会の進め方を話し合います。

**野老澤の歴史をたのしむ会 (嶋崎 2948-7331)**

2/18 (木) 第1回例会 午後1時半～  
生涯学習推進センター101号室にて  
\*具体的方針・活動計画を決めます。  
3/18 (木) 第2回例会

**私たちのサークル活動紹介**

♪ おたまじゃくしの会 ♪ 岡本詔一郎

15期市民大学2年次「音楽講座」の発表会、藤田明先生指導の下で学び、みんなで練習してきたシュベルト「冬の旅」の第5曲・菩提樹を原語で合唱、満足感に浸ったのが昨日のよう。終了後、誰言うと無く「このまま別れてしまいたくない!」。この気持ちの高まりが「おたまじゃくしの会」を発足させました。音楽講座から誕生した会なので、音楽を頭のどこかに据えながら、会員一人ひとりが、自分の興味があることや得意な分野で、活動計画を立て、担当班等の応援を得て実施し、毎月の活動をみんなで楽しんで行っています。



初年度は、DVD鑑賞 ハイキング 演奏会鑑賞 藤田先生を囲んでの座談会 寄席鑑賞 楽悠クラブとの懇親会などの活動を行ってきました。今期は、音楽活動を中心にコミュニティー参加も視野に入れて実施することにしています。

**アハウトに!褒め合って!元気に!楽しく!**

私達のモットーは、肩肘張ることなくおおらかな気持ちで、お互いに労わり合って褒め合って、明日をより良く元気に、楽しく活動していくことです。今年度の活動は下記の通りです。

月	活動内容
11	藤田先生リサイタル鑑賞
12	楽悠クラブとの懇親会等
1	仲間の新春講話
2	DVD 映画鑑賞
3	DVD 音楽鑑賞
4	ハイキング花見
5	DVD 音楽鑑賞
6	DVD 映画鑑賞
7	所沢フィル定期演奏会鑑賞
8	夏休み
9	観劇 (娯楽系)
10	トレッキング

15期「音楽講座」受講生で発足、現在18名

**葵の会 (池田新八郎 2940-0711)**

古典に魅せられた16期「能と源氏物語」グループ12名が立ち上げた新しいサークルです。  
(2月の活動) 吾妻教養講座「古典文学に親しむ土佐日記」(2月3日～3月10日) 毎週水曜に参加。定例会は毎月第3木曜日を予定。

**<事業部活動報告と今後の予定>**

**■市民教養講座・好評のうちに終了**

- [1] 音楽講座 [オペラ] と「ドイツ歌曲」入門  
・企画：楽悠クラブ、おたまじゃくしの会
- [2] 地域の情報とメディアの役割  
講演とパネル・ディスカッション  
・企画：傍聴席

**■サークルへの勧誘・説明会**

2月6日の講演会と同時に開催。  
16期新サークル「公園を楽しむ会」「野老澤の歴史をたのしむ会」「葵の会」を含む全15サークルの紹介と、ドラマティック・カンパニーによる特別出演「オセロー」朗読が行われた。役割に足りなかったメンバーの熱演に拍手!

今後も機会あるごとに、サークルの発表の場を設定したい。

**■サークル代表者会議の開催**

3月末を予定。  
倶楽部とサークル、サークル間の交流と情報交換をはかり、今後の活動について話し合う。  
年間数回の開催を予定している。

**<連絡事項>**

■各サークル代表者殿・第3期のサークル補助費支給のため、2月末現在のサークルメンバーの名簿を3月5日までに提出願います。

■提出先：総務部 大河原まで  
ohkawara@kta.biglobe.ne.jp

■生涯学習推進センターとの**共催事業への企画提案の継続** 地域に学びを広げる倶楽部の趣旨に沿って、多様な提案が出されるよう考えていく。



## － 所沢の旬の花・自然 －

### 「司水さんのサクラ」

「葵の会」 中 泰

狭山丘陵の中心に位置する狭山湖（山口貯水池）はサクラの名所としても広く知られその数2万本ともいわれて、春の開花期ともなると市内は言うに及ばず東京都心・関東一円より花見客が殺到して賑わいを見せています。

狭山湖は着工より7年の歳月を費やして昭和9年に都民の水瓶として完成した人造湖で、湖底には当時の勝楽寺村282戸が沈んでおります。武蔵野の面影を色濃く留めた自然豊かな農村でした。

以来70余年、自然は姿こそ変えましたが春の桜、秋の紅葉と訪れる人々の心を癒してくれています。然しその陰には故郷を失った失意の村人達への思いやりと、自然に魅せられた一人の男の堅い決意と、弛まぬ努力があった事を忘れてはなりません。それは春の野を染める山桜、故郷の美しい自然をこの人達の為にも残すことでした。

何としてもこの思いを遂げようと決意した彼は、「山口貯水池管理事務所」に勤務し、後に所長に上り詰めますが、その間1万本の桜の苗木の植樹に全力を注ぎます。当初は色眼鏡で見ていた周囲の人たちも何時しか良き理解者となり、やがてその思いが実を結び、春の訪れともなるといたるところ淡いピンク1色に彩られ、貯水池の青い水と丘陵の緑にはえて、一層美しく見えるのでした。然し総てが順風満帆とはいかず、太平洋戦争末期、食糧難の時代には桜の木が倒されサツマイモ畑に姿を変えたという悲しい出来事もあったそうです。

桜と共に歳を重ねた彼も今は亡く、俳人でもあった彼の句碑が狭山湖を一望できる丘の上から見守っています。

「浮寝して 湖の心を 鴨はしる」

桜の老木は今も春ともなると美しい花を咲かせ訪れる人達に語りかけています。その人の名は「儘田司水」とさん。

参考文献 「司水さんのサクラ」 青木雅子著



## 特別会員からのメッセージ

16期民族音楽、17期文学と音楽講座担当

笠松泰洋

昨年度、私は、その前の年のシェイクスピア朗読のグループワークに引き続き、民族音楽のグループワークを持った。

朗読はテキストがあるし、読む、ということは誰もができることなので、実践しながら取り組む学習としてはやり易い題材だった。

民族音楽はそれに対し、座学になりがちになるのではないかと、思った。音楽を実践するには、ある程度の基本が必要だからである。しかし、受けたい人が集まる市民大学では、共通の基本を求めるのは不可能である。

ところが、蓋を開けてみると、集まった方々は実践を望んでいた。民族音楽の一番原点は、普通の人々が生活の中で音楽をやる、ということである。楽器も身近な材料から演奏する人が作るものである。

結局、その精神を一番大事にして、竹の笛（リコーダー）を作り、それと簡単な打楽器、歌を中心に、皆さんが聴いて集めてきた音楽の中から演奏できそうな曲を選び、みんなで合奏するまでになった。生きた学習の瞬間が確かにあったと思えた。いろいろな楽しさがあった。

聞くとところによると、メンバーは今でも時々集まって飲んでいるという。いい出会いの場になったというだけでも音楽の力を感じるのである。



## 誰でも・何でも掲示板

■皆さんの投稿をお待ちしています。

### 回文の楽しみ 鍋にしよう

以前、越智美智雄という国会議員がいました。選挙のときのキャッチフレーズが、「逆から読んでモオチミチオ、中にミのあるいい男」でした。実があったかどうかはさておき、うまいコピーでした。つい先日新聞に高校生の投書が載りました。「私はまりも」。名前がもとでからかわれてきたと言うのです。苗字は森さん。森まりも（モリマリモ）は回文になっています。今はかわいらしい名前が好きになり、両親に感謝しているそうです。回文ガールズ・山田まやちゃん、今井麻衣ちゃん、素敵な名前ですね。

上から読んで下から読んで同音で、意味を持つものを回文と言い、古い言葉遊びの一つです。子どもころ「新聞紙」（シンブンシ）、「竹藪焼けた」（タケヤブヤケタ）などと遊んだ記憶をお持ちでしょう。私はこの基本則に、粋で上品、ユーモアがあることを自分のルールにしています。しばらく楽しんでください。

食べもの回文で行きます。今夜は「鍋だべな」（ナベダベナ）。具は「もやしと軍鶏」（モヤシトシャモ）「つまみは三松」（ツマミハミマツ）、そんなお店あったかしら。私は「鱧が好き」（キスガスキ）この店は「秋刀魚自慢さ」（サンマジマンサ）。でもなんといっても「練馬のトマトのマリネ」（ネリマトマトノマリネ）が最高。あ、「良い白滝が来たらしいよ」（ヨイシラタキガキタラシイヨ）。ゆっくり一杯やってください。 中野 香菜

## 私の地域活動

“学びを地域に広げよう”

### 所沢市「自治基本条例」の 検討委員会に参加しています！

公園を楽しむ会 加曾利 厚雄

自治基本条例は、市の憲法ともいわれ私たちの生活や地域活動などに大いに影響があります。昨年1月から2回/月の会合で、市政の勉強や他市の条例などの検討の後に策定に入りました。10月には市民対話集会を開き、580人の参加者より約1500件の意見が出されました。この意見も参考にして条例の策定を進め、今年になりやっと条例の素案ができました。この素案は全て我々と市役所の一般職員だけで作ったものです。

### 2回目の対話集会を3月20日から 4月4日にかけて行います。

ところざわ倶楽部のみなさんをお願いします。他人ごとと思わずに自分のために、ぜひ最寄りの公民館までお出かけください。詳しくは“広報ところざわ”市のホームページなどをご覧ください。又2月中頃にはチラシも配布します。



<対話集会の様子>

### 映画上映と監督トークの会 ご案内

映画「星の国から孫ふたり」・「母のいる場所」の鑑賞と槇坪寿鶴子監督のお話。（小林桂樹、紺野美沙子他出演）「人は地域の中で、様々な人とふれあい支えあう環境があれば、障害があるなしに関係なく、“その人らしく生きること、成長し続けることが夢ではない”と信じています」

■2月15日（月）ミューズ・マーキーホール  
「星の国から孫ふたり」 10:00～11:35  
槇坪監督のお話 12:00～12:30  
「母のいる場所」 12:45～14:45

■上映協力券 ＊映画2本+トーク=1,500円  
＊映画1本+トーク=1,000円  
（当日500円増し）

主催：折り梅の会（市民大学修了者とその仲間）  
問合せ：中村（2925-2300）  
平栗（2925-3746）

### ◇ 編集後記 ◇

「節分」「立春」が過ぎてても寒い日が続きますが、「啓蟄」までには元気で外に飛び出せるように体力づくりをしておきましょう！

◇ 広場・問い合わせ ◇ 中村 2921-3598 後藤 2944-1470 甲田 2924-017  
清水 2944-8835 荒幡 2922-0318 堀内 2924-1979